

ベトナム情報レポート（2024年3月29日）

ベトナムビジネスサポートデスク
（株式会社NCネットワーク）

【2024年のベトナムドン為替レート】

ベトナムドンの対米ドル為替レートは2020年から2022年9月頃まで1ドル=22,500～23,500ドンの範囲で推移していましたが、2022年10月～12月に24,500ドルを超えるほどのドン安になりましたが、その後23,500ドン程度まで落ち着きました。2023年9月以降、再び24,000ドルを超え始め、2023年末の為替レートは24,300ドンで終わりました。2023年中にさまざまな変動があったにもかかわらず、2023年末の対米ドルレートが比較的安定していた要因について、専門家は、ベトナムの経済成長、インフレ、貿易黒字、FDI誘致、ベトナムへの外貨送金を主な要因として挙げています。

複数の専門家は、2024年の為替レートについてより変動が少なくなると予測しています。ベトナムUOB銀行の通貨事業部門取締役によると、2024年の対米ドルレートは23,500～24,500ドンで推移する予想です。2024年の冒頭は米ドル金利が数十年ぶりの高水準にあることでドン安に振れています。これは世界の主要通貨の動向と完全に一致しています。また、少なくとも第1四半期には信用創造や公共投資に大きな動きが見られないため、ドン安の圧力に直面する中でも比較的ベトナムドンの安定は維持される傾向にあります。一方で、ベトナムの貿易黒字やFDI誘致の拡大が見込まれていることから、世界的な政情や周辺地域での変動がベトナムドンに影響する可能性もあります。しかし、2024年後半は国内の経済および信用が徐々に回復することから対米ドルレートは上昇する見込みです。

なお、ベトナムドンの対日本円レートは、2017年～2021年までは1円=200～215ドンを維持していましたが、2022年以降ドン高が続き、2022年10月に160ドンになりました。このレートは2008年以来、15年ぶりの水準です。その後若干円高に振れたものの、2023年末は再び160ドン台後半で終わりました。日本で働く多くのベトナム人にとって、日本円で受け取る給料がベトナムドンに換算すると25%目減りしたことと同義であり、日本ではなく他国での就労を選ぶ大きな要因となっていることがわかります。